

## 第2回 仲間づくり交流部会 会議報告

日 時：平成26年11月13日（木）  
午後7時～8時30分 201会議室

### ○次第

- 1 自己紹介（新たに3名の委員が加入）
- 2 前回の部会報告及び第3回統合推進委員会報告
- 3 「どのような交流が考えられるか」について（前回の宿題を持ち寄って意見交換）
- 4 その他

（配布資料）

次第、名簿、統合推進委員会だより3号、岡谷小保護者意向調査記載意見（交流関係）、3校による交流行事等の検討資料

### ○話し合いの内容

・岡谷小保護者意向調査時に保護者から寄せられた「事前交流への希望や願い」を踏まえながら、各学校でピックアップ検討した交流行事等を発表し、検討を行った。

### ○3校からの発表まとめ

<岡谷小>

- ◎「学校行事で交流可能なもの」
  - ・遠足、キャンプ、スケート教室。ただし、事前の係り会が課題。
- ◎「敷居の低い交流で可能なもの」
  - ・岡谷小の自然の中での交流、学校見学会、あかしあ窯、PTA 作業など。
- ◎「特別支援学級で交流可能なもの」
  - ・農業祭などの販売活動を一緒に行う、やまびこ交流会でグループを一緒にする。

<神明小>

- ◎「学校行事で交流可能なもの」
  - ・遠足、キャンプ、参観日（1日参観にして、希望の学校にも行けるようにする）。
- ◎「敷居の低い交流で可能なもの」
  - ・クラスや学年ごとに交流できるもの（例えば、1，2年生：岡谷小の自然の中でのどんぐり拾い、3，4年生：干し柿、焼き芋のイベント、クラスマッチ）他に、プール、スケート教室、一緒に遊ぶ活動など
  - ・児童会の交流（花を育てる共同作業など）
- ◎「特別支援学級で交流可能なもの」
  - ・子どもの顔合わせなど。ただし、慣れるための交流は、3校一緒の必要はなく、2校ずつがいいのでは。

<田中小>

◎「学校行事で交流可能なもの」

- ・遠足、スケート教室、学年ごとの行事（乗り物遠足：2年、諏訪めぐり：3年、長野見学：4年、キャンプ：5年）
- ・諏訪湖清掃は希望者だけでも一緒にできる。音楽会、運動会は難しい。

◎「敷居の低い交流で可能なもの」

- ・各学年の季節の活動（育てた野菜の収穫祭、焼き芋会、七夕、ハロウィン、クリスマス会など）、各学年の運動での交流、作品展の鑑賞会など。
- ・児童会活動

◎「特別支援学級で交流可能なもの」

- ・体験学習等、移行支援を丁寧に行う。

### ○出された意見の内容

- ・交流事業、6年生（現5年生）は対象にするか？  
→交流は全学年で、6年生は卒業する年、今の仲間との交流や自校の締め括りが必要。
- ・学校行事だけでなく、PTA活動での交流、親子ふれあいは、休みを使って交流できる。  
親同士が仲良くなるのが大事、先生の負担も少なく今あるもので無理なくできること。
- ・あかしあ窯は別の日は大変、交流も一部の人になってしまう。
- ・3校全てのポイントを決めないと、遠足、スケート教室、キャンプの3つはどうか。  
→キャンプは場所とバスが課題だが一緒に居られる時間が長く、是非3校合同がいい。  
→事前準備では飯ごう炊さんの練習など親も交流できる。  
→キャンプ全ては難しい、キャンプファイヤーだけでも作り上げられるよう提案したい。
- ・3校で100名を超えてくる。スケートも遠足も学年単位、同様に考える必要がある。  
→スケートは、外のリンクなら3校、アリーナなら2校ずつとかで。
- ・児童会役員の交流も必要、児童会については、教頭同士で検討したい。
- ・PTA同士の交流は大切、PTAの親子レクなどを3校でできれば。呼びかけが大事。
- ・参観日は、高校の文化祭みたいに児童祭と合わせてやれば来る保護者も多いと思う。
- ・特別支援の交流については、1校に限られるので丁寧な移行支援を進める。
- ・修学旅行については、6年生の秋頃に行くなど教頭同士で話したい。（順応性は凄いので）
- ・6年生になる5年生と2年生になる1年生では、重みが全然違う。6年生になる5年生は、キャンプ以外でもいろんな場面で交流できるチャンスがないか考える必要がある。
- ・まとめ、学校行事としては、「遠足」、「スケート」、「キャンプ」の3つを提案したい。  
敷居の低い交流は学年単位の活動になるので、3校合同職員会や学年会議で話題にして、見通しを立てていければと思う。

### ○次回に向けて

- ・本日のまとめを11月25日（火）の3校の教頭会議に提案し、合同職員会、学年会議で検討を継続していく。次回は各校の締めの活動についても話し合いたい。
- ・学校での検討期間を考慮し、次回は1月15日（水）19時開催とした。（202 会議室）